

KAIRA LOORO | 平和のための建築

建築コンペティション

ウィメンズハウス

アフリカの男女平等を促進する



女性の家

目的: アフリカにおける、あらゆる形の差別をなくし、ジェンダー平等と女性のエンパワーメントを促進すること。

前書き	3
コンテストのテーマ	4
男女平等	6
プロジェクトの概要	12
プロジェクト	19
デザイン	20
賞	21
陪審	22
登録	25
カレンダー	25
提出資料	26
コンテストの目的	27
評価基準	28
Kaira Loro	29
Balouo Salo	32
よくある質問	35
除外の原因	35
ルール	35
注意事項と条件	37
パートナー	38



序文

農村開発、障壁の打破、不平等の縮小、持続可能で安定した環境の生成は、社会のすべてのメンバーが、直接のおよび間接的に集団に投資する努力にかかっています。ジェンダー平等は、誰もがその背景と資源に基づき、持続可能な開発に根本的に貢献できる公平な社会の構築に不可欠です。

コンテストの課題は、農村開発の重要な要素として、ジェンダー平等を促進することを目的とした女性の家を設計することです。その構造は、教育、意識の向上、平等の名の下に村を発展させることに焦点を当てた活動の主催のための空間でなければなりません。

コンテストのテーマ

コンテストの目的は、地域の伝統にインスパイアされた、象徴的で環境に優しい構造の中に「女性の家」を作ることです。協会と社会のメンバーが顔を合わせ、平等と人権のトピックについて話し合うことができる空間で、地域の社会的、経済的、政治的發展に有利な女性コミュニティの関わりと解放を保証します。

実際、ジェンダー平等は、基本的人権であるだけでなく、世界の繁栄の必要条件でもあります。誰もが確実に教育、医療、雇用に平等にアクセスでき、意思決定プロセスに参加することで、社会と人類全体に利益をもたらす持続可能な経済を促進します。

今日、サハラ以南のアフリカ、オセアニア、西アジアでは、財政的、政治的、文化的問題により、若い女子が小中学校に通うことができないことがよくあります。北アフリカで、女性は、非農業部門の有給の仕事の5分の1未満しか占めておらず、女性が議会の議席の30%以上を占めているのは、たった46か国しかありません。

正確に言うと、ジェンダーの平等が、新世代の未来にとって極めて重要で、国連による「持続可能な開発目標」の5番に掲げられており、その目的は、あらゆる形態の差別や暴力を排除し、あらゆるジェンダーの権利を保護し、社会保護サービスを提供して、全てのレベルでの意思決定における女性の参加を保証します。

したがって、この問題を推進し、女性の権利を保護するため、コンテストのテーマは「女性の家」で、これは、周囲の環境や文化的背景と統合し、ジェンダー平等の価値を促進する場所で、地域社会と共に自分達で建設できる、生態学的で持続可能な建築の観点から、ジェンダー平等を再解釈します。

A photograph showing two women standing in a dry, hilly landscape. One woman is wearing a red skirt and a dark top, while the other is wearing a white top and a patterned skirt. They appear to be looking towards a body of water in the distance. The ground is rocky and sparse with dry grass.

多くのアフリカ諸国で女性が代表 農業における労働力の60%以上

ただし、同じアクセシビリティはありません
教育、経済資源、ロジスティクスへ
と男性の作業設備



ジェンダー平等

このコンテストは、人権の基本法に基づき、ジェンダー平等、女性解放、国連、アフリカ連合などの国際機関の宣言と条約に焦点を当てています。

以下は、これらの基本的なツールの例を示しています(参加者が利用できるようになっています)。

- 女子に対するあらゆる形態の差別の撤廃に関する条約。
- ジェンダー平等を促進するためのジェンダー主流化戦略。
- アフリカにおける人権と人民の権利および女性の権利に関するアフリカ憲章の議定書。
- アフリカにおけるジェンダー平等に関する宣言。
- 世界人権宣言。

これらの宣言、条約によると、「ジェンダー」とは、男性または女性であることに関連する社会的属性と機会、男性と女性の間および少年と少女の関係の意味を意味します。これらの属性、機会および関係は社会的構成概念であり、社会化のプロセスを通じて学びます。ジェンダーは、特定の状況で、男性または女性に期待され、許可され、評価されるものを決定します。多くの社会で、割り当てられた責任、雇用の種類、リソースへのアクセスと管理および意思決定の機会に関して、男性と女性の間には違いと不平等が存在します。社会文化的分析のその他の重要な基準には、階級、人種、貧困レベル、民族、年齢などがあります。

一方、男女平等(ジェンダー平等)とは、平等な権利、責任、機会を持つことを指します。平等とは、男性と女性と同じであることを意味するのではなく、それぞれの権利、責任、機会が、男性または女性として生まれたと

いう事実により左右されないことを意味します。ジェンダー平等とは、さまざまなグループの多様性を認識しながら、男性と女性の両方の関心、ニーズ、優先順位が考慮されることを意味します。したがって、ジェンダー平等は、女性だけの問題ではなく、女性と同じように男性に完全に関心を持ち、関与させるべき問題です。平等は、人権問題であると同時に、国際人権を遵守する人々に焦点を当てた、持続可能な開発の指標でもあります。

世界男女格差

特定の状況や部門におけるジェンダー間の不平等/平等を評価するための基本的なパラメーターの1つは、人口の加重平均に基づく指標である「ジェンダーギャップ」です。2020年の世界男女格差指数は、68.6%でした。これは、平均して、世界的なジェンダー平等を達成するための埋められるべきギャップが、現在、31.4%であることを意味します。指数が100%の時、男性と女性が完全に平等であることを示します。

過去数年間で、149か国の内、101か国が指数を改善し、48か国の指数が変わっていないか減少しています。残念ながら、現時点で、ジェンダー平等を達成している国はありません。アイスランドは82%の指数で最高の結果を達成しました。

世界の「トップ10」には、北ヨーロッパの4か国(1位アイスランド、2位ノルウェー、3位フィンランド、4位スウェーデン)、中南米1か国(5位ニカラグア)、太平洋地域の東アジア1か国(6位ニュージーランド)が含まれ、あとは、西ヨーロッパの他の3か国(7位アイルランド、8位スペイン、10位ドイツ)およびサハラ以南のアフリカの1か国(9位ルワンダ)でした。

これまで、サハラ以南のアフリカはそのジェンダー格差の68%を埋めてきました。この結果は、前年と比較して大幅な進歩を示しており、現在95年と推定されている男女格差を埋めるために必要な年数が減少しました。大陸の33か国のうち、21か国が指数を改善し、12か国が前年と比較して低下しました。最も進歩したのはエチオピアで、1年間で格差を約5%縮小し、現在、全体の男女格差の70.5%を埋めています。教育の平等を達成したのは3か国だけでした。ボツワナ、レソト、ナミビアです。健康と生存において、ジェンダー平等はほとんどの国で比較的進んでいますが、多くの国で、男性、女性共に平均余命は依然として低いままです。

サハラ以南のアフリカのほとんどの国で、女性の労働参加が比較的高い割合を占めています。ブルンジ、ギニア、ルワンダ、シエラレオネでは、少なくとも労働市場に男性と同数の女性がおり、生産性が最も低い国であるセネガルでは、女性の少なくとも36%が労働市場にいます。

政治的エンパワーメントに関しては、ルワンダ（議会が50%の女性で構成されている唯一の国）を除き、21か国において、女性が占める議会の議席は、20%から30%しかありません。ナイジェリアでは、女性の国会議員はわずか3.4%です。同様に、15か国で、女性が大臣職に就いているのはわずか8%~18%です。ルワンダ、南アフリカ、エチオピアは、重要な優れた例外で、国会議員の48%以上が女性です。

このコンテストの焦点となっている国であるセネガルは、総合指数が68%で、世界で99位にランクされています。

政治と意思決定の機会の平等は33%と非常に低い指数ですが、サハラ以南の国々の平均の範囲内で、経済的機会は一般に55%です。

コンテストの参加者には、世界中の様々な分野における男女格差に関するデータシート、セネガルのデータシートおよび関連省庁からのレポートが提供されます。

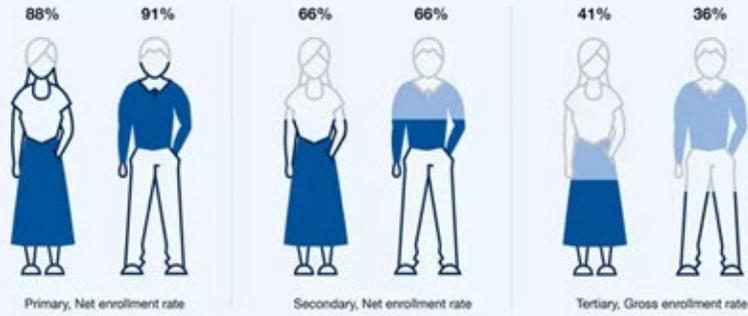
参考文献:UN Women、アフリカ連合、女性省(セネガル)、国連グローバルコンパクト、世界フォーラム、国際女性デー。



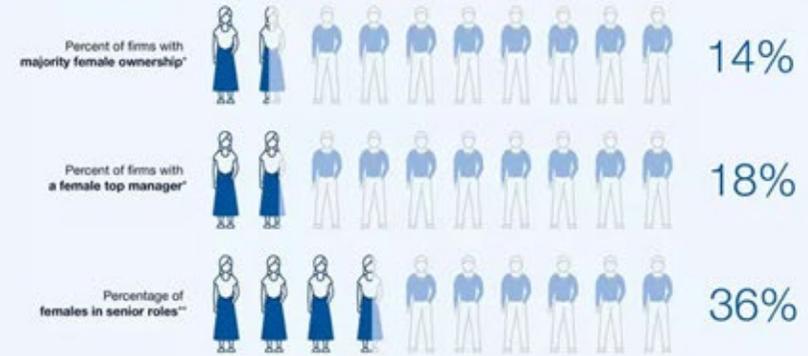
世界に国はありません まだジェンダー平等に達している

149か国のうち、101か国が近年スコアを改善し、48か国で割合が変わらないか減少しています。

Education gap

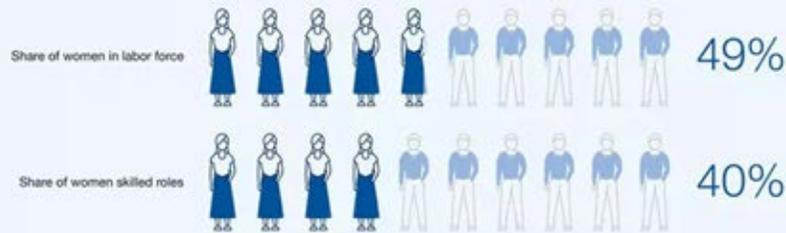


Workplace gap

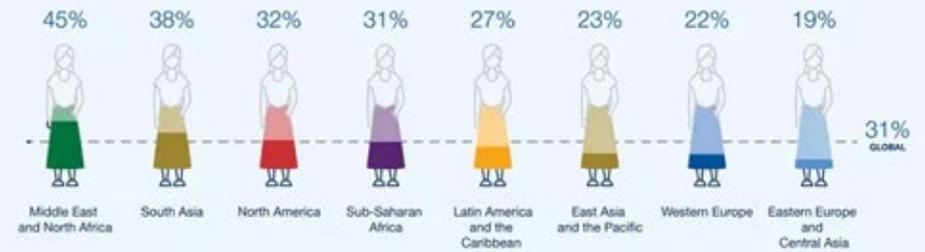


*Based on the number of companies using the EY Global Access to Capital 2019. **Based on data from the global, listed, public companies database through the world economic forum, government and other organizations. ** If organizations use other data, and therefore not from their website, note, note and organization, corresponding to EY Global Access to Capital 2019.

Workplace gap



Share of women who suffered intimate partner physical and/or sexual violence



Women's Political Empowerment



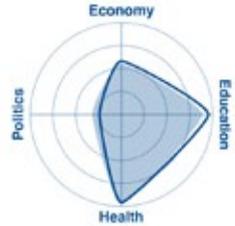
Sub-Saharan Africa, Top 10



Senegal

rank **99**
out of 153 countries

score **0.684**
0.00 = parity
1.00 = parity



	2006 score	2020 score
Global Gender Gap Index	n/a	99 0.684
Economic participation and opportunity	n/a	128 0.552
Educational attainment	n/a	135 0.888
Health and survival	n/a	66 0.976
Political empowerment	n/a	32 0.320

COUNTRY SCORE CARD

	rank	score	avg	female	male	f/m	distance to parity
Economic participation and opportunity	128	0.552	0.582				
Labour force participation rate, %	125	0.607	0.661	36.5	60.1	0.61	
Wage equality for similar work, 1-7 (best)	29	0.723	0.613	-	-	5.06	
Estimated earned income, int'l \$ 1,000	126	0.433	0.499	2.1	4.6	0.46	
Legislators, senior officials and managers, %	112	0.301	0.356	23.2	76.8	0.30	
Professional and technical workers, %	127	0.405	0.756	33.2	66.9	0.50	
Educational attainment	135	0.888	0.954				
Literacy rate, %	145	0.614	0.899	39.8	64.8	0.61	
Enrolment in primary education, %	1	1.000	0.757	79.6	71.3	1.12	
Enrolment in secondary education, %	1	1.000	0.954	39.4	35.9	1.10	
Enrolment in tertiary education, %	131	0.676	0.931	10.3	15.2	0.68	
Health and survival	66	0.976	0.958				
Sex ratio at birth, %	1	0.944	0.925	-	-	0.97	
Healthy life expectancy, years	80	1.049	1.034	60.1	57.3	1.05	
Political empowerment	32	0.320	0.239				
Women in parliament, %	13	0.719	0.298	41.8	58.2	0.72	
Women in ministerial positions, %	71	0.297	0.255	22.9	77.1	0.30	
Years with female/male head of state (last 50)	46	0.053	0.190	2.5	47.5	0.05	





プロジェクトエリアにおける女性トレーダーの労働条件



プロジェクトエリアの女性の約70%
彼は時間の80%を国内活動に費やしています

プロジェクトの概要

国および地域の状況

プロジェクトは、モーリタニア、マリ、ガンビア、ギニアに隣接する、大西洋岸の北西アフリカの国、セネガル南部で行われます。この国の人口は1600万人で、主に首都ダカールに集中しています。ガンビアの南にある南部地域は、カザマンス川があることからカザマンスと呼ばれ、次の3つの行政区域に分かれています。ジガンショール、セデュー、コルダで、合計150万人の住民が住んでいます。プロジェクトが行われる中央地域は、セデューです。2008年に作られたこの地域は、国内で最も開発が進んでいない地域の1つで、平均都市化率は10%、貧困率は92%です。この地域の主な産業は農業で、それぞれの村の人口は平均1500人です。セデューの中心地には、約20万人の人が住んでいます。

地域の状況: タナフ溪谷

タナフ溪谷は、グドンプ県の一部であるセデュー地域にあります。タナフの村にちなんで名付けられ、タナフは、財政的および人口統計学的に最も代表的な村で、人口は約9000人です。溪谷は、基本的に480km²の河川流域で、その周りに5つの町があります。バゲーレ、タナフ、ディウドゥブ、シンバンディ・ブラッソウ、ニアガには、様々な民族の人々、約8万人が住んでいます。マンディンガ族、プラール族、ウォロフ族、マンジャク族、ディオラ族、バランテ族の人々です。最も一般的な宗教はイスラム教で、キリスト教徒は少なく、アニミストが約1%います。

溪谷は、一次公共サービスがなく、アクセスできないため、この地域で最も生活の質が低い農村環境が特徴的です。ジガンショールからコルダまで続く国道N6は、溪谷を横切り、道路沿いの村々に開発のわずかな兆し

が見え、輸送と商業の面で利益を生み出しています。この地域の中心地セデューは、カザマンス川の反対側にあるため、地域から遠く離れています。そのため、病院、学校、官公庁などの施設へのアクセスは困難で、住民はコルダまたはジガンショール(それぞれ70km、150km離れている)に行くのを好みます。

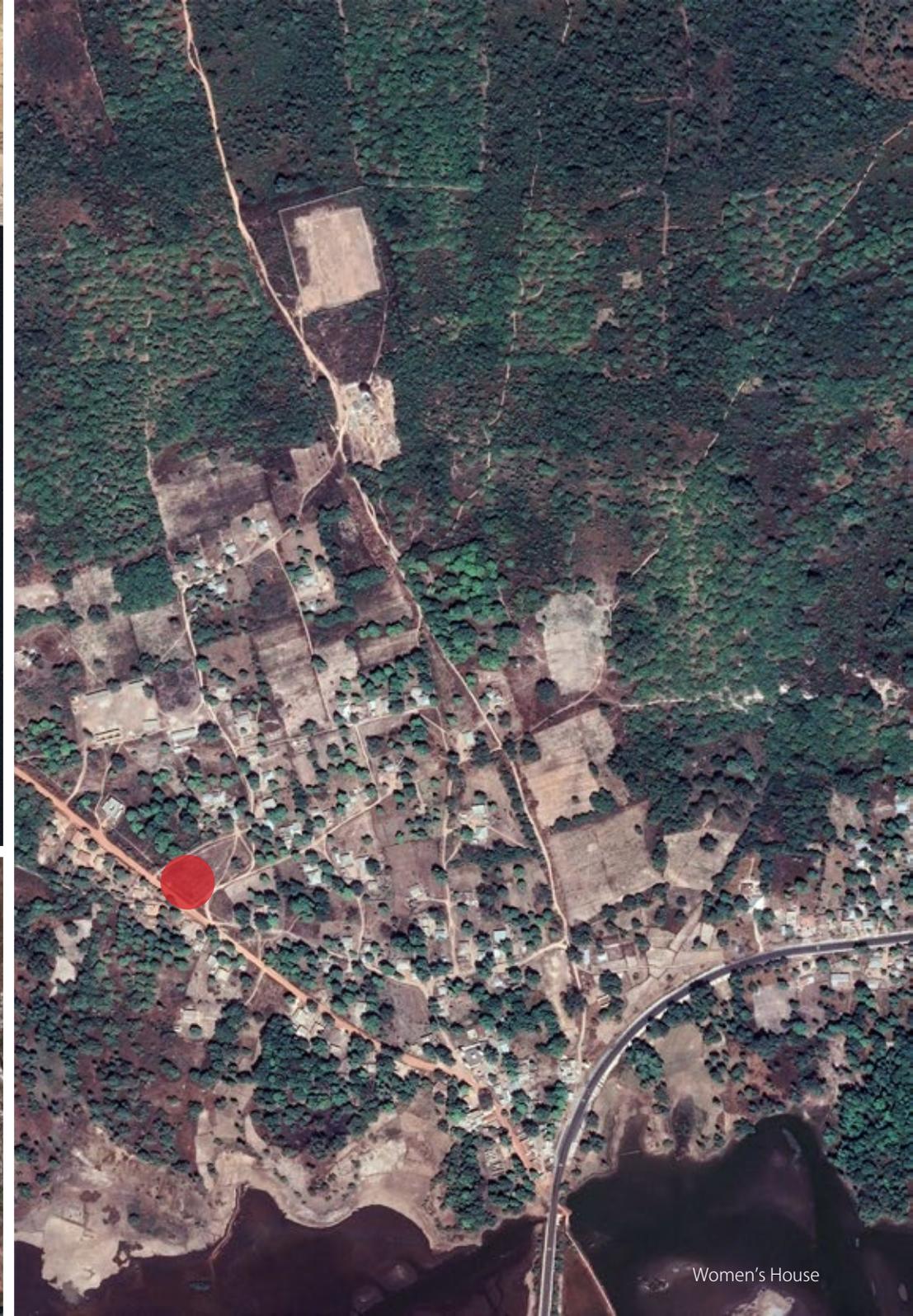
溪谷は、気候変動による砂漠化、塩害の影響を受けています。塩水侵入という珍しい現象により、1万ヘクタール以上の耕作地が失われ、感染症や病気の約60%の原因である帯水層が汚染されています。



Africa / Senegal



Baghere



Women's House

バゲーレ

「女性の家」は、北はバルマドゥーの森、南はギニアビサウ、東はニアンガの町に隣接する、南/北西部はディウドゥブ、シンバンディ自治体に隣接するバゲーレ自治体に建設されます。バゲーレ村は、この地域の平和と繁栄の促進に永続的な貢献をした、有名なマラブーYounouss AïD-ARAの墓があり、精神宗教的な位置付けです。

地形学的な観点から、地形は、主に粘土砂です。カザマンス川の支流に沿って小さなラテライトの岩の露頭と小さな粘土質の溪谷によって形成された含鉄熱帯高原があり、わずかな傾斜があり、稲作に適しています。気温が低い時は、12月に16°C、6月には23°Cで、暑い時期は、8月に31°C、5月には43°Cまで上がり、湿度は最大90%です。風は周期的で、11月から3月にかけて、東から西に熱く乾燥した空気が吹き、3月から5月にかけて西から東に貿易風が吹きます。6月から10月はモンスーンが到来します。

地域の年間平均降雨量は、1095.7mmで、6月から10月の間に降ります。乾季は、7ヶ月から10ヶ月続き、雨季と交互にやって来ます。

地域の総面積は134km²で、現在、23の村に約2万2000人の住民が住んでいます。バゲーレ村には約2200人が住んでおり、その53%が女性、58%が未成年者です。プロジェクトエリアには、村落開発活動や農民活動を組織する女性団体があります。しかし、政治と行政の最高位に就く女性の姿はありません。

理想的な区画

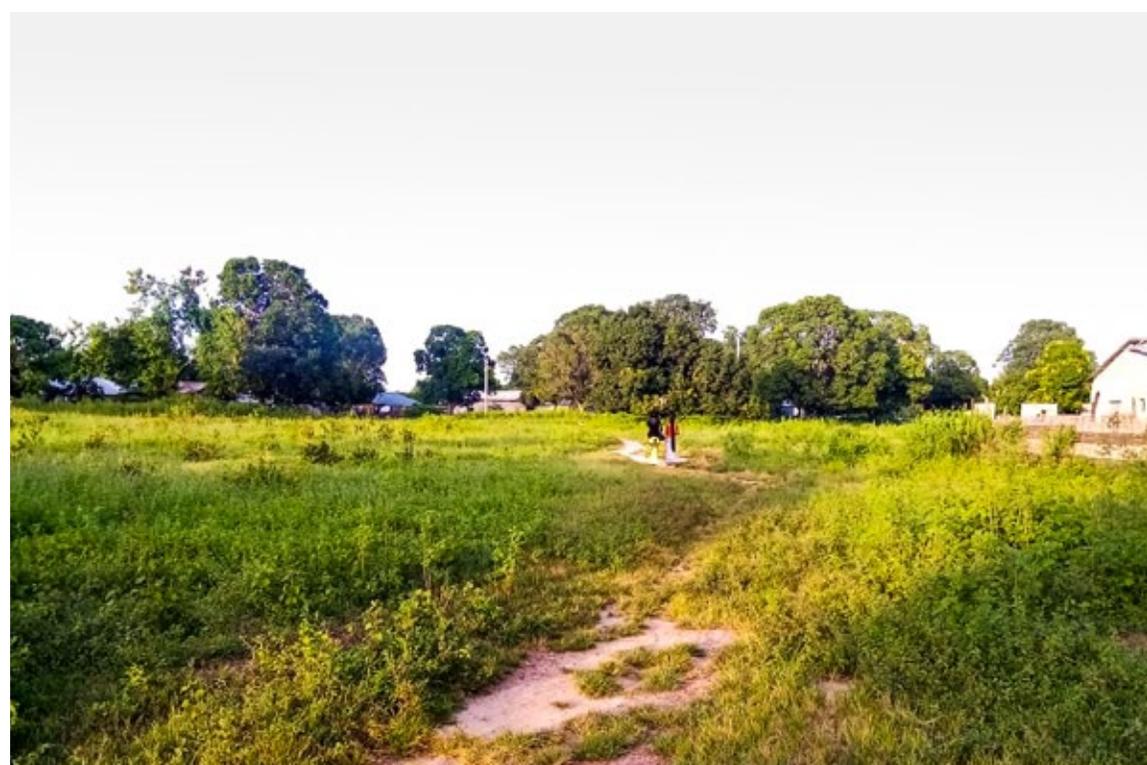
女性の家は、その使用を促進するため、村の主要な道路に沿ってバゲーレ村に建設されます。バゲーレからサンディニエリの小さな港に繋がっている幹線道路で理想的な区画が確認されており、そこからは、カザマンス川を渡りセデューに行くことができます。

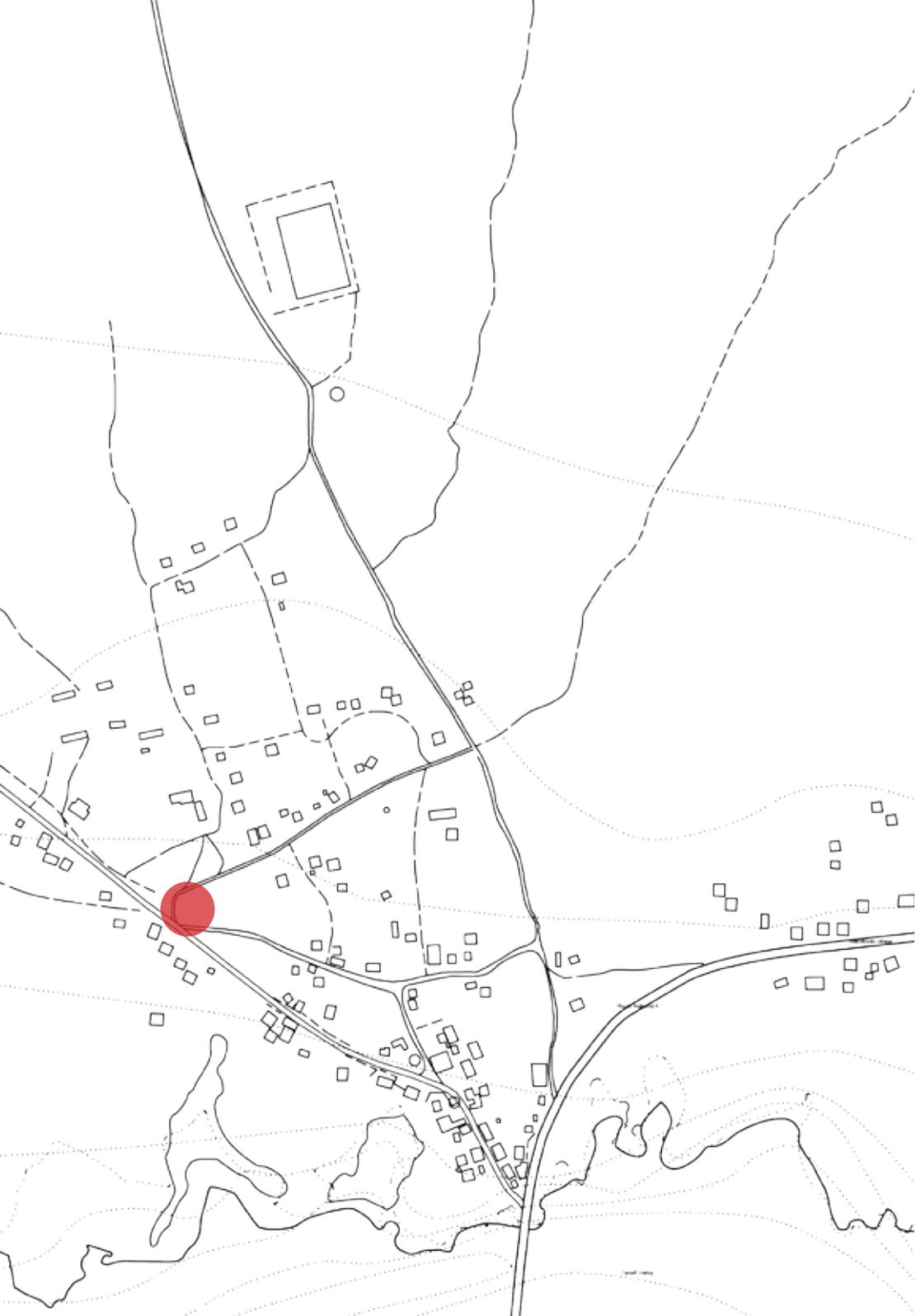
理想的な区画は道路の端に位置し、平坦な場所で、砂質ラテライト性土

壤で、高さ最大15メートルのアカシアとマンゴーの木があります。半径600メートル以内に、バゲーレ区役所、フランス人学校、アラビア語学校、モスクおよびオンコール医療サービスがあります。

面積は約2500平方メートルで、建築プロジェクトは、次の章に指示された特性に準拠している限り、その中のどこにでも、どの方向にも向けて配置できます。

確認された理想的な場所は義務ではありません。実際、参加者は、村内の異なる区画、幹線道路に沿い、プロジェクトを自由に配置することができます。





対象となるコミュニティの発展状況

生活の質について、セデュー地域は、国内で最も低い場所の1つです。これは、開発の欠如、主要な都市中心部からの距離、資源とインフラの欠如、そして、特に農村コミュニティを襲う不変的な気候現象によるもので、そこでは、生活条件が農牧活動と密接に結びついています。

プロジェクトが行われる地域は、中心地の周辺部で、状況はさらに悪く、人口の約90%が貧困状態にあり、98%の世帯が、道路、自然、屋外の埋め立て地に廃水を処分しています。衛生状態は国内で最悪であり、ろ過

された水はほとんど手に入りません。86%の人々は、飲料水のない家、人口の70%は、電気がない家に住んでいます。





プロジェクト

「女性の家」の目的は、差別の形態を減らし、ジェンダー平等を強化、促進し、意識と知識を生み出し、社会のあらゆる部分による関与を刺激するのに役立つ可能性のある会議、セミナー、研究室、その他の活動を主催することです。プロジェクトは、対象のコミュニティと共に自分達で建設し、以下のような特定の構築基準を満たす必要があります。

- 自分達で建設できるよう持続可能な技術を用いて簡単に建築でき、大型車両や複雑な機械の使用を必要としない。
- 地域で利用可能な天然資源および/またはリサイクル材料を利用し、材料の輸送によって引き起こされる環境的および経済的影響を制限し、地域の中で収入を生み出す。
- その伝統を再解釈、尊重することで、その地域の社会文化的な背景に統合される。

構造は、設計者の概念により、互いに独立または接続するように設計された特定の領域の以下のアクティビティに対応する必要があります。

1. **管理および編成。** 構造には、活動の管理および編成が可能な管理空間が必要になります。
2. **会話。** プロジェクトの目的の1つは、地域の機関、協会間のコミュニケーションを促進することです。したがって、最大10~15人での会議を開催するための空間が必要になります。
3. **集団での活動。** プロジェクトの基本的な目的は、意識向上のための活動、セミナー、ラボ、展示会の開催を通じ、ジェンダー平等と人権を促進することです。これらの活動は、個々のニーズを満たし、同時に実行

できるように自由に使えるフレキシブルな空間がある必要があります。

構造は、次の特性を尊重する必要があります。

- 前述の活動を行う、最大閉鎖面積200平方メートル。
- 1階のみ。
- 建築空間は柔軟で順応性がなければなりません。
- 建設資材の費用は、1万8000ユーロを超えてはなりません。
- 周辺地域で入手可能な天然資源の使用、リサイクルおよびスクラップ素材の使用を支持すること。
- 持続可能で環境に優しい建設技術を促進すること。
- 自分達で簡単に建設できること。
- 天然資源の再利用に有利なソリューションを採用すること。

コンテストの詳細は、ウェブサイトの「ダウンロード」セクションから、複数の言語でダウンロードできます。また、ジェンダー平等についての詳しい文書もダウンロードできます。

参加者には、プロジェクトの開発に必要な追加の資料が（登録後に）送信されます。

- 主要な材料のデータシート、価格、画像および特性。
- バゲーレ村と溪谷の地図。
- タナフ溪谷の概観。
- バゲーレ村とタナフ溪谷の画像。
- CADと建設現場の写真。
- 設計のレイアウト。

女性の家の建設

受賞した建築プロジェクトは、セネガルのバゲーレ村に建設されます。持続可能性と自分で建設するための原則に従って材料と技術を選択する必要があります。プロジェクトは、協会や対象のコミュニティとともに、人道的イニシアチブの一環としてボランティアによって建設されます。このアプローチは、プロジェクトの充当を促進するため、また、環境保護、気候変動への対応、生活の質を向上させる、環境に優しく、持続可能な建設技術に関する教育活動とプロジェクトを関連付けるために重要です。

村の発展を促進するため、コミュニティが技術を取得し再現できるようにするためには、財政的および物流的観点から、あらゆる人が利用できる、地域の資源を使用するプロジェクトを作成することが重要です。



賞

最優秀賞

5,000ユーロ

建設

東京の隈研吾でのインターンシップ

モデルプロジェクトとしての閣僚採用

UNWomenとアフリカ連合との共有

展示会や記事

公式書に掲載

証明書

2等賞

1,000ユーロ

Miralles TabliabueEMBTでのインターンシップ

パートナーとの共有

展示会や記事

公式書に掲載

証明書

3等賞

500ユーロ

SBGAでのインターンシップ

パートナーとの共有

展示会や記事

公式書に掲載

証明書

2つの佳作

パートナーとの共有

展示会や記事

公式書に掲載

証明書

5つの特別な言及

パートナーとの共有

展示会や記事

公式書に掲載

証明書

20人のファイナリスト

20トップ50

パートナーとの共有

展示会や記事

公式書に掲載

証明書

授与されたすべてのプロジェクトはデジタル証明書を受け取り、「Kaira Loro 2021- Women's House」コンテストの公式本に掲載され、国内および国際的な機関や当局 (Ministrys、Un Women、Africa Union) で発表および議論されます。雑誌や建築ポータルに送信されます。イベント、見本市、セミナーに出展。賞品の支払い方法は、条件で定義されています。

陪審



Kengo Kuma

隈研吾 & アソシエイツ取締役
東京とパリ、日本とフランス

隈研吾 & アソシエイツの創設者兼ディレクター。現在、彼は持続可能な建築の巨匠の1人として認められており、隈研吾は現代建築シーンにおける日本の最も重要な代表者の1人でもあります。彼は、持続可能な建築のためのグローバル賞を含む数々の賞と栄誉を受賞しています。



Benedetta Tagliabue

ミラレスタグリアビューEMBTのディレクター、バルセロナと上海、スペインと中国

Direttrice di Miralles Tagliabue EMBT, fondata nel 1994 in collaborazione con Enric Miralles. Tra i suoi progetti più importanti ci sono il Parlamento di Edimburgo, il mercato di Santa Caterina a Barcellona e il Padiglione spagnolo all'Expo 2010 di Shanghai. È stata insignita del prestigioso premio RIBA Internazionale «2011年のベストインターナショナルビルディング」。



Salimata Diop Dieng

女性、家族、ジェンダーおよび児童保護大臣
セネガル、ダカール

マダムDIOPDIENGは、セネガル共和国の女性、家族、ジェンダーの大臣であり、共和党女性の全国運動の会長です。それはアフリカの女性と連帯 (FAS) の焦点であり、武力紛争の場合に暴力の犠牲となった女性の防衛を行ってきました。



Lehou Victoria Maloka

WGDDのディレクター
アフリカ連合委員会
アディスアベバ、エチオピア

アフリカ連合委員会のWGDDのディレクター。20年以上の国際的な仕事の経験を持つ弁護士。彼女は、さまざまな分野、特に人権、ジェンダー平等、選挙民主主義、憲法実務、紛争解決、平和構築の分野で輝かしい経歴を経て、2015年にAUCに加入了。た。



Urko Sanchez

ウルコサンチェスアーキテクトのディレクター
ナイロビとマドリッド、ケニアとスペイン

卓越したデザインで有名なケニアとスペインを拠点とする建築事務所、Urko SanchezArchitectのディレクター。彼は社会の改善に興味を持っており、しばしば恵まれないコミュニティを対象としたプロジェクトに貢献しています。スタジオは主に東アフリカで活動していますが、地域内外でプロジェクトを実施しています。



Oulimata Sarr

Director at UN Women WC Africa
Dakar, Senegal

UN Women Director for West and Central Africa, covering 24 countries. Oulimata Sarr supports governments in adopting international standards to achieve gender equality and the empowerment of women in collaboration with organizations and civil society partners. UN Women works to make the ambition of the Sustainable Development Goals a reality for women and girls.



Azzurra Muzzonigro

セックス・アンド・ザ・シティ
ポストヒューマンスタジオを待っています
イタリア、ミラノ

彼はバートレットUCLで建築と開発の都市デザインの修士号を取得し、ローマトレ大学で都市研究の博士号を取得しています。彼は現在、都市空間に関するジェンダーの視点である「セックス・アンド・ザ・シティ」というタイトルの公開プログラムと研究をキュレーションしています。2015年に彼はWaitingPosthumanStudioを設立しました。



Agostino Ghirardelli

スタジオブレンジーニギラデリアーキテ
クツ
イタリア、ミラノ

彼はSBGAスタジオの創設者兼ディレクターです。彼は計画、環境の持続可能性、インクルージョンを扱っています。彼は公的機関や監督機関と協力し、国際会議や大学のコース (MIPIM 2019、ウィーン大学、トリエステ、ULI、ミラノのヨーロッパヤングリーダーズサマースクール) にスピーカーとして参加しています。

登録

コンテストには、個人または最大5人のメンバーのチームで参加することが可能です。料金は、以下に示すように、チームの登録期間により異なります。

早期登録 - €60/チーム

通常登録 - €90/チーム

後期登録 - €120/チーム

登録手順は以下のとおりです。

1. コンテストのウェブサイトの「登録」セクションに進みます。
2. 必要な欄にご記入いただき、チームの登録を完了し、クレジットカード、デビットカード、またはPayPalで登録料をお支払いください。
3. 登録手続きが完了すると、チームID(コンテストへの参加に使用)、ダウンロードおよび設けられた期限までに最終設計をアップロードするためのリンクが記載された確認メールがチームリーダーに送られます。

注意:登録完了後2日以内に登録確認メールが届かない場合は、スパムフォルダをご覧ください、info@kairalooro.comがスパムでマークされていないことをご確認ください。

登録手続きを完了し、期限の少し前に設計をお送りいただくことをお勧めします

[\[登録フォームに移動\]](#)

カレンダー

早期登録

早期登録の開始| 2021年1月16日

早期登録の締め切り| 2021年2月28日(グリニッジ標準時午後11時59分)

通常登録

通常登録の開始| 2021年3月1日

通常登録の締め切り| 2021年3月28日(グリニッジ標準時午後11時59分)

後期登録

遅延登録の開始| 2021年3月29日

遅れた登録の締め切り| 2021年4月30日(グリニッジ標準時午後11時59分)

FAQの回答期限| 2021年5月8日

提出期限| 2021年5月30日

陪審員の評価| 2021年6月13~20日

結果の公表| 2021年6月27日

「早期」、「通常」、「後期」の登録の区別は、ドキュメントの配信日に影響を与えません。これは、ドキュメントの配信日によって一意に固定されません。

登録料は、受賞プロジェクトの建設のための寄付を構成します。

エントリーワーク

応募者は次の応募作品を提出する必要があります：

1) PDF 形式, 300dpi, 最大容量15MB、英語、横使いの図版A1 (841 x 594mm) サイズ1枚。 図版には下記が含まれている必要があります：

- 設計意図
- 応募作品を表現するに十分な縮尺と種類による、図面（平面図、断面図、正面図、設計図）。
- 3次元完成予想図（レンダリング、イラスト、模型写真等）
- 建築方法

ファイル名： A1_TeamID
(例：チームの「TeamID」が123456の場合、ファイル名は： A1_123456)

2) n. 1つのレポート(テキストのみ)、A4、英語、pdf形式。

レポートに画像を含めることはできません。

レポート内に画像を挿入することは不可。

レポートには下記事項が簡潔に記載されている必要があります：

- 設計意図(最大4,000文字、スペース除く)
- 使用材料(最大1,000文字、スペース除く)
- 組立／施工方法(最大1,000文字、スペース除く)
- 材料費査定(最大500文字、スペース除く)

ファイル名： A4_TeamID
(例：チームの「TeamID」が123456の場合、ファイル名は： A4_123456)

。

3) JPG形式、最小サイズ1920x1080pixel、300dpi、横使い、最大容量15MBの表紙1枚。

表紙は、応募作品の最も代表的な画像（レンダリング、イラスト等）とし、展示会及び／又は出版物に使用されます。

ファイル名： Cover_TeamID
(例：チームの「TeamID」が123456の場合、ファイル名は： Cover_123456)。

応募作品内のテキストは、英語のみを用い、簡潔に記載されている必要があります。応募作品には、設計者の名前またはその関連情報を含めることはできません。上記に従い、ファイル名に「team ID」が含まれている必要があります。すべての応募作品は、指定された形式で送信される必要があります。指定された形式以外で送信すると、除外条項に記載されている通り、応募作品は除外されます。

材料費については、国際的な平均コストもしくはサブサハラ・アフリカ地域の平均コストを参考にして、レポートに記載することができます。募集要項には、フランス語圏のいくつかの国々の材料費平均リストが添付されています。

コンテストの目的

コンテストの目的は、持続可能な、環境に優しい言語を通じて、ジェンダー平等のテーマを表現でき、環境に統合され、地域社会の発展に役立つ構造を選択することです。

受賞プロジェクトの建設は、コンテストの登録料により自己資金で賄われ、Balouo Salo非営利団体によって実施されます。この団体は、地域の文化や伝統との適合性ととも、その技術的および財政的実現可能性を検証するためにさらなる研究を行います。

この組織は、構造の設計の受賞者を信頼するかどうかに関係なく、設計を変更し、建設の分析および/または建設の段階で受賞者を関与させる権利を留保します。

受賞したプロジェクトは、セネガルの女性省により、国内で最終的な複製モデルとして採用され、さらに、サハラ以南のアフリカのジェンダー平等と女性の解放を促進するため、UN WomenアフリカおよびWGDDアフリカ連合と共有されます。

受賞したプロジェクトは、自由に寄付され、Balouo Saloによって採用されると解釈されます。この組織は、アフリカにおける開発とジェンダー平等の推進のために活動している他の組織、提携機関、省庁と共有し、寄付することができます。

完全に非営利のコンテストで、(参加費から得られる)全収益は、地域社会および地域の組織間における意識向上のため、女性の家の建設、「ジェンダー平等」と「人権」に関するセミナーの開催に寄付されます。

評価基準

プロジェクトは、審査員によって評価され、以下のパラメータを考慮します。

1) 建築設計の品質

設計提案の建築的品質、テーマおよび建造物内で実行される活動との適合性。

2) 建設プロセスおよび材料

自分達で建設することが可能な、模範的で持続可能な、環境にやさしい構造を実現するための材料と互換性のある建設技術の研究と革新。

3) 柔軟性と環境との統合

プロジェクトによって予測される、様々な活動に適応し、地域の文化や伝統を再解釈し、それが置かれる環境と統合する構造の能力。

応募作品は、本審査の前に、評価基準、コンペ応募要件との適合性、技術的・経済的な実現性、説明の明確性、課題との適合性、作品の建築的品質、さらに上記評価基準との適合性に基づき、学術委員会によって事前選抜されます。

特別賞は、事前審査を通り、上位3賞に入賞しなかった応募作品の中から、審査員による評価が最も高かった応募作品に授与されます。佳作は、主催者、審査委員長、場合に応じて各審査員によって選ばれます。特別賞および佳作は、上位3賞と同時に受賞することはできません。

KAIRA LOORO

Kaira Looroは、Balouo Saloによって組織された非営利イニシアチブです。この名前は、セネガル、ガンビア、ギニア、マリで非常に一般的な民族グループであるマンディンカ語の単語で構成されています。「平和を築く」または「平和のための建築」を意味し、単に、「建築を創造する」だけでなく、平和が支配する連帯に基づく環境を構築することを目指す心の状態とアプローチに関係します。建築を通して具現化する感情。

このイニシアチブは、緊急事態および人道援助のトピックに関する国際的な科学界の意識を高めると同時に、人道的なプロジェクトの開発のための資金を調達することを目的として設立されました。

コンテストの目的は、若い建築家の才能を発掘し、国際的な舞台に立たせ、コンテストのコミュニケーションチャンネルを通じて、若者に可視性を与え、賞、出版物、著名な企業でのインターンシップを通じて、専門家としての成長の機会を与えることでもあります。

開発と人道援助のトピックに関連するイニシアチブとして、コンテストは、環境に優しく、持続可能なアプローチを促進します。これは、その地域にある材料を使い、自分達で建設するという原則において、気候変動に対する具体的な答えを提供することができる、単純な技術の研究を奨励します。

第一回のKaira Looroは、2016年にワークショップで開催され、その後、

今日まで開催されるコンテストになりました。

Kaira Looroは、コンテストの価値観とテーマを共有し、プロジェクトの選択と実現に参加する、優秀な国際的に活躍する建築会社、著名な機関からサポートを受けています。

2017年から隈研吾が陪審員長を務め、彼は、2020年には、Balouo Saloの名誉スポークスマンに任命されました。

過去数年間、以下が審査員に参加しました。

Blengini Ghirardelli、Architecture Sans Frontières International、Mpheti Morojele Architects、CNAPPC、ケープタウン大学、Kwame Nkrumah大学、Un-Habitat Nairobi、Urko Sanchez Architects、東京大学、ASF Italia、Mass Design、Pilar Diaz Rodriguez、Kaan Architects、Stefano Boeri Architetti、Mohn Bouman、X Arkitekten、Arcò、Juri Troy、Studio Libeskind。





Winner of Kaira Loro 2018 - Project by Giacomo Spanio,
Sergiu Cernea, Paolo Reali, Nicola Puppini from Italy



Winner of Kaira Loro 2017 - Project by Natalia Serafin,
Paulina Gorecka, Anita Wisniewska from Poland.

BALOUO SALO

Balouo Saloは、発展途上国の貧しいコミュニティの生活の質を向上させるプロジェクトの開発と寄付を通じ、人道的および環境的な緊急事態の解決策を見つけることを目的として設立された慈善団体です。

「Balouo Salo」という言葉は、組織が運営されている地域の主要な民族グループのマンディンカ語で、村長により選ばれました。Balouo Saloは、その活動を通じ、生命と繁栄を生み出す連帯の架け橋となるよう、「生命の架け橋」を意味します。

セネガル南部で進められた最新のプロジェクトには以下のようなプロジェクトがあります。

- 乳児死亡率を減らすための浄水滅菌システムを備えたソーラー井戸の建設(SambacoundaおよびSanoufily)。
- 8万人の食事、経済生活に必要な1万ヘクタールの稲田を復活させるためのダム設計(タナフ溪谷)。

- 持続可能な開発の要因として、訓練活動を促進し、地域の文化的資源を保護するための1200平方メートルの多目的文化センターの建設(タナフ)。

全てのプロジェクトは、充当と自給自足を促進するため、コミュニティの直接の関与によって実現され、自分達で建設されます。プロジェクトは、個人的な寄付と「Kaira Looro」のようなファンドレイジングによって完全に資金提供されています。

Balouo Saloについてのさらに詳しい情報は、ウェブサイトwww.balouo-salo.comをご覧ください







FAQ

コンペ期間を通して、公式スケジュールに定められた期限内で、応募者は次のアドレスへ問い合わせをすることができます: info@kairalooro.com.

主催者は、応募者の質問に対し、本コンペティションサイト上の所定の「FAQ」ページに回答を掲載します。回答はFAQ欄に英語で掲載されます。すでにFAQ欄に存在する質問と同じ質問には回答しません。

除外理由

- a. 英語以外の言語のテキストを含む作品。
- b. 設計者の名前またはその関連情報を含む作品。チームIDが、唯一のチーム識別情報となります。
- c. 募集要項に記載されている内容に準拠しない名称のファイル。（「作品」の項参照）。
- d. 募集要項に記載されている内容に準拠しないもしくは不完全な提出物。（「作品」の項参照）。
- e. 募集要項に記載されている内容に準拠しない方法もしくは期限に提出された提出物。（「スケジュール」の項参照）。
- f. 登録時に、18歳～35歳までの年齢のメンバーが一人も含まれていないチーム。
- i. 受賞者に賞が授与される前に応募作品を公表した応募者。

規則

1. 応募者は、募集要項に記載されている期限および方法、さらに提出物に関する指示を遵守しなければなりません。
2. 応募者は、学生、大学卒業生、自由業者とし、建築に関する専門家または建築家名簿登録者である必要はありません。
3. 応募者は、チームであっても個人であっても構いません。
4. チーム(最大5名)で応募の場合、18歳～35歳(登録時)までの年齢の者が少なくとも1名含まれていなければなりません。受賞プロジェクトに関しては、主催者が資格確認の書類提出を依頼します。提出がされない場合は受賞が無効となります。
5. 個人で応募の場合、応募者は18歳～35歳(登録時)までの年齢でなければなりません。
6. チームメンバーは、国、都市、大学が異なっても構いません。
7. エントリー料1口につき、プロジェクト1件を提出できます。
8. 各スケジュール締切期限に応じたエントリー料を複数支払うことで、複数のプロジェクトを提出することができます。その場合は、プロジェクト責任者を変更されることを推奨します。
9. 各賞金額には、銀行手数料と税金が含まれています。また額はグループのメンバー数に応じて変わることはありません。各賞金は、チーム代表者に支払われ、本コンペティション参加費用の払い戻しを意図しています。
10. インターシップの賞品は、定期的にコンテストに参加しているすべてのチームメンバーを対象としています。インターシップの期間、条件、期間は、ホストスタジオの空き状況によって異なります。賞はコンテスト終了後1年以内に行われる必要があり、日付はホストスタジオ

によって設定されます。旅費は当選者の負担となります。プロジェクトチームのメンバーではない人に賞を譲渡することはできません。

隈研吾&アソシエイツでの第1回インターンシップ賞が東京で開催されます。

Miralles Tagliabue Embtでの第2回インターンシップ賞は、チームメンバーのスキルとポートフォリオに基づいた調査によって評価されます。

11. 審査員および学術委員会の評価は、反対の余地なきものとします。
12. 受賞者の発表前に応募作品を公表することは禁じられています。
13. 本コンペティションは人道的支援の目的のため、エントリー料はすべてBalouo Salo協会に寄付されることを、応募者は認識するものとします。
14. 本規則に違反した場合、応募者および応募チームは、コンペティションから自動的に除外され、エントリー料は払い戻しされません。
15. 各プロジェクトの著作権は、チームメンバー全員に等しく帰属するものとします。
16. いかなる場合もエントリー料の払い戻しはされません。
17. 登録後のチームメンバー変更はできません。
18. 応募することで、募集の条件、期限、規則に同意するものとします。

注意事項・条件

- a. 受賞プロジェクトは、国際機関Balouo Saloに寄付され、同機関が永続的かつ独占的なライセンスを取得するものとし、マーケティングおよび広告目的も含め、受賞プロジェクトを使用、実行、適応、変更、あらゆるメディアにおける公開、展示、複製、供給する、国際的で永続的な、また無制限かつ取消不能な正当性を有するものとします。さらに、期限や場所の制限なく、いかなる方法、形式、テクノロジーに限らず、受賞プロジェクトの変更、それに基づく作品作成、受賞プロジェクトまたはその一部の第三者へのサブライセンス付与をする正当性を有するものとします。
- b. 受賞作品が実際に施工される場合、同機関のボランティアまたは適切とみなされる第三者に委ねられます。いずれにせよ、受賞者にその旨伝達されます。
- c. 受賞者は、展示及び／又は掲載のために、追加文書提出要請に応えることで、同機関を支援する必要があります。
- d. 実際の施工に際し、同機関は、実行可能性と経済性の側面を改善するために、プロジェクトを変更する権利を有するものとします。いずれの場合も、受賞プロジェクトの実際の施工が、受賞チームもしくは第三者に対する同機関の義務とはなりません。
- e. 同機関は、すべての応募プロジェクトに対し、展示および掲載における使用权を有するものとします。
- f. プロジェクトは、新規で独自のものでなければならず、応募者の知的活動の成果物である必要があります。同特性を備えない作品の提出はしてはなりません。したがって、提出された作品が応募者及び／又はチームの才能の成果物ではない場合、また応募者及び／又はチームが、本書

記載の募集条件における参加権利を含め、すべての著作権の所有者でない場合、Balouo Salo機関は一切の責任を負いません。

g. 本コンペティション参加に必要なすべての資料は、登録の有無に関係なく、サイトwww.kairalooro.comで閲覧できます。

h. 本コンペティション主催者は、より良いコンペ遂行を保証する目的に限り、期日またはその他詳細を変更する権利を有するものとします。その場合は、主催者が使用するすべての通信チャンネルを介してその旨通知するものとします。

i. Balouo Salo機関は、提出における何らかの不具合、技術的問題、または提出物の未受領に関する責任を負いません。システムの過剰な負荷を避けるため、応募者は、締切日に対して時間的余裕をもって、登録およびプロジェクト提出をするようにしてください。また技術的な問題が発生した場合には、メールにてその旨通知してください。

j. Balouo Salo機関が手動および電子処理する応募者の個人データについては、政令第196/03号およびその後の改正に準拠し、本コンペティション応募の目的に限り、同機関がデータ管理者としてそれらを取り扱うものとします。個人データの提供は任意ですが、提供を拒否する場合、本コンペティションに応募することができません。

k. 本コンペティションは、イタリア共和国大統領令第430/2001号第6条に規定される賞金付きイベントの対象ではありません。

l. 応募者は、個人データを含む提示データの真正性および正確性について責任を負うものとし、主催者は、虚偽データ提示に関するいかなる責任をも負いません。いずれの場合も主催者は、個人情報法規に従い、登録時に使用された個人データの記載がある身分証明書の写しを要求し、入力データが正しいか検証する権利を有するものとします。

m. Balouo Salo機関は、応募者による虚偽データ申告に関する責任を負いません。

n. 応募作品が500点を超えた場合、予備選抜を実施する可能性があります。

す。

o. 本コンペティションに登録することで、応募者は応募条件および規則に同意するものとします。

陪審

**KENGO
KUMA**
& Associates
tokyo

EMBT

Urko — Ar —
Sánchez chitects



Women, Gender and Development Directorate (WGDD)



REPUBLIQUE DU SENEGAL
Un Peuple - Un But - Un Fois
Ministère de la Femme, de la Famille,
du Genre et de la protection des Enfants



アソシエーションパートナー



ELASA
European Landscape Architecture Student Association



ASELE
INSTITUTE



CAA
Commonwealth Association of Architects

メディアパートナー

archilovers®

archiportale®

CASABELLA

arch  daily


AMAZING
ARCHITECTURE

 World
Architecture
Community

 Tectónica

 THE PLAN
Journal

メディアパートナー



Diariodesign



e-architect



メディアパートナー

A&B
Architektura & Biznes


REFERÊNCIA
ARQUITETURA
projeto e consultoria

The ^{best}
new Architects

 competitions
archi

建築師 YAMAMOTO ARCHITECTS
YAMAMOTO ARCHITECTS
YAMAMOTO ARCHITECTS

建築師

 APSAIDAL

ZINGYHOMES

AYC
ARQUITECTURA Y CONSTRUCCIÓN

ARCH+

メディアパートナー

проект байкал / project baikal

wa wettbewerbe aktuell
Journal for architectural competitions

red
funda
mentos
.com

 **DESIGN
CITY**


ARCHITECTURE



www.balouosalo.com